

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	クラフトの里管理運営事業			
予算科目	7 款 1 項 5 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 観光の振興			
所管課情報	担当課: 経済雇用戦略課		電話番号(内線): 572	
記入者情報	所属長: 靄岡 正直		担当責任者: 平井 隆雄	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	都市住民			
根拠法令等	伊予市なかやまウッドクラフトセンター条例・そば打ち体験施設条例・木工クラフト体験施設条例			
事業の目的	木材工芸品の展示販売等を通し、都市住民との交流を促進し市の活性化に資する。			
事業の内容	木材工芸品等の展示販売、そば打ち体験施設の設置、木工クラフト製品の展示販売、製作体験。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	町内観光施設と連携してPRに努めるとともに、そば打ち・木工体験施設、いちご狩り等を活用しながら集客力と販売額の向上に努める。			
改善策の 具体的 取り組み	集客数・販売額向上のため、指定管理者に対し、営業努力と積極的なPR活動を行うよう指導を行う。			

事業費及び財源内訳					
項目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	12,130	15,437	9,232	9,807
	人件費	488	795	397	795
	合計	0	16,232	9,629	10,602
人件費 内訳	人工数	0.06	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	488	795	397	795
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	12,618	16,232	9,629	10,602

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
入込み客数	人	60903	60000	33129	72111
販売額	千円	60394	60000	35273	61953

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	7,103	6,712	6,712	6,712	6,712	33,951

成果指標				
成果指標	入込み客数			
指標設定の考え方	施設活用の効果の判断基準となる入込み客数とする。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	60000	60000	70000	0
実 績	60903	72111	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	クラフトの里の入込み客数は、前年度比118%と増加しているが、今後更なるPR等により、集客に努めなければならない。また、施設・設備も経年劣化による修繕箇所が出てきており、早目の対応が必要である。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今後は特産品販売の増加を目指し、関連施設や周辺の観光施設とも連携を強めるとともに、第3セクターとして経営の効率化に取り組んでいかなければならない。中山スマートインターの開通に向け、道の駅化を積極的に進める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	行政評価委員会抽出事業

行政評価委員会の答申

<p>外部評価 (行政評価委員会)</p>	<p>・経費(投入事業費)の割には売上(販売額)も5倍近く出ており、民間サイドの観点から見ると、うまく運営していると思う。・そば打ち体験など、単に見学する施設ではなく体験型の施設がお客を呼び込むことになる。子どもが興味を持つことをすれば、大人も付いていくので、お客の確保になるのではないかと感じる。・事業費に指定管理料が含まれているなら、事業の対象は一般の人々ではなく、指定管理者と書く方が良いと思う。・指定管理者が間に入ると、したいことがあっても直接手が出ない。ただやっている様子はつかんでおいた方が良い。・クリの売り方をもう少し考えると良いと思う。クリの品種は1種類じゃないので、どういふ品種があるのかも含めて丹念にPRすべきである。木材工芸品の商品はちやちやかなと思う。もう少しエネルギーを注げば大分違うと思う。</p>
---------------------------	---

経営者会議の最終判断

<p>事業の方向性</p>	<p>さらに重点化する。</p>
<p>意見、課題</p>	<p>今後の安定的な事業継続に向け、株式会社プロシーズとの合併も検討しながら、各部門で利益が出るよう事業の見直しを行うこと。また、道の駅化の改修計画を進めること。</p>